

東京都産業労働局雇用就業部発行 <http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>

今月の主な内容

- 第2回新規大卒者等合同就職面接会を開催しました 1
- ワークライフバランスフェスタ東京2010を開催しました 2
- <取材レポート>第8回 障害者技能競技大会 東京アビリンピックが開催されました 3
- <取材レポート>都立職業能力開発センター ものづくり競技会が開催されました 3
- 「中小企業向け福利厚生制度JOYLAND」のご案内 4
- 東京都中小企業従業員融資制度のご案内 4
- セミナー・職業訓練・講習等募集情報
(労働相談情報センター、職業能力開発センター、東京しごとセンター) 5~6

TOPICS 第2回新規大卒者等合同就職面接会を開催しました

東京都は、2月16日(火)に、卒業を控えた未内定の大学4年生らを対象とする「第2回新規大卒者等合同就職面接会」を東京労働局、学生職業総合支援センターと共催で実施し、2,465人ももの学生らが参加しました。

面接会の様子

厳しい雇用情勢を反映して、受付開始前からリクルートスーツに身を包んだ学生らが長蛇の列を作り、13時30分の面接会スタートと同時に、学生らは企業の面接ブースに一斉に散らばっていきました。



混雑する会場入口 ▲



▲ 各企業の面接ブースに学生が詰め掛け



▲ 面接待ち中の学生の様子

参加企業は、卸・小売業、製造業やIT(情報技術)業など約140社が参加し、募集職種は、事務・営業が大半でした。どの企業も、就職難とはいえ、良い人材がいれば採用する姿勢を持っており、求める人材を探すのに真剣でした。

面接ブースでは、学生らが緊張と不安の色を浮かべながら懸命に話す姿が多数みられました。地方からバスを使って上京してくる団体もありました。

今回は、専門のアドバイザーが個別の就職相談を行う「就活相談コーナー」が設置され、こちらにも多くの学生らの姿がありました。

主な相談内容として、「卒業までに就職先が決まらなかった場合、どのように就職活動が続けたらよいか」、「未だに内定がとれず、自信がなくなった」、「企業が何を求めているのかが分からない」、「自分の適職、やりたいことが絞りがめない」、「自己PRや面

接がうまくいかず、あきらめがちになっている」など切実な声が目立ちました。

参加した学生らにアンケートを実施したところ、「次回も実施してほしい」「この時期にやってくれるのは大変ありがたい」「就職難といわれるなか、多くの企業が参加しているのはありがたい」などといった意見が寄せられました。



▲ 就活相談が多数寄せられた

【問い合わせ先】 産業労働局雇用就業部就業推進課
☎03-5320-4720

緊急支援

高校・大学などの学校を今春卒業で就職が決定していない方へ ~あなたの就職活動を支援します~

新卒緊急応援窓口開設のお知らせ

東京都では、平成22年3月新規学校卒業者の厳しい就職環境を受け、新卒緊急応援窓口を開設し支援を行います。

高校、大学など学校を今春卒業し、就職が決定していない方を対象とし、しごとセンターの就職支援アドバイザーが、個別カウンセリングを中心に就職活動の進め方、面接対策、職業紹介等の支援を行い、一緒に就職を目指します。

◆開設期間及び利用時間

平成22年3月15日(月)から6月末日まで
(平日:午前9時~午後8時、土曜:午前9時~午後5時、日曜祝日:休業)

◆開設場所

●東京しごとセンター3階ヤングコーナー
(千代田区飯田橋3-10-3 ☎03-5211-2851)

●東京しごとセンター多摩
(国分寺市南町3-22-10 ☎042-329-4510)

※初回はまず利用登録が必要となります。

働き方を見直すいきいき職場を応援!

ワークライフバランスフェスタ東京2010



WORK LIFE BALANCE FESTA TOKYO 2010

を開催しました

東京都では、ワークライフバランスの実現に向けて取り組む企業を応援し、企業の雇用環境整備を推進しています。2月9日(火)、東京国際フォーラム展示ホール2を会場に、ワークライフバランスに関するパネルディスカッションや、中小企業の優れた取り組み事例など、ワークライフバランスの「いま」がわかるイベント「ワークライフバランスフェスタ東京2010」を開催しました。当日は、人事労務担当者や中小企業の経営者などを中心に4,010名もの方にご来場いただき、盛況のうちに幕を閉じました。

東京ワークライフバランス認定企業
認定状授与式

フェスタのメインイベントの1つ、「東京ワークライフバランス認定企業」への認定状授与式では、認定企業10社に佐藤副知事から認定状が授与されました。認定企業の優れた取り組みとしては、一定時間、喫茶店などにこもり集中して書類作成ができる「ひきこもりタイム」、入学式などの学校行事の参加を奨励する「イベント休暇」などがありました。このような取り組みの結果、経営者の方から、社員の時間への意識が変わり会社としての業務効率化につながったとお話がありました。また、従業員の方からは、効率アップだけでなく、お互いに協力し合い社内の雰囲気が悪くなったなどの声が聞かれました。来場者からは、「企業の代表者だけでなく従業員の生の声が聞け、参考になった」との感想が寄せられました。



▲佐藤副知事から認定企業10社に認定状が授与されました。

パネルディスカッション・セミナー・記念講演

メインステージでは、「ワークライフバランスの経営メリット」と題し、進行役にフリーアナウンサーの酒井ゆきえ氏、パネリストに(株)ワークライフバランス代表取締役社長の小室淑恵氏、ココヨ(株)人材開発部部長の萩原謙一郎氏、(株)インデックス労務部門リーダーで社会保険労務士の上原真弓氏を迎え、パネルディスカッションを行いました。

小室氏は、「ワークライフバランスは、お金をかけずに良い人材を引き付け定着させる優れた経営戦略」「ライフが充実すれば、人脈やアイデアスキルが得られて結果的にワークの質と効率が高まる」と経営効果を強調していました。

萩原氏の会社では、優秀な女性社員の活用が課題だったといいます。プロジェクトを立ち上げ働き方の見直しを進め、「仕事を「見える化」することでコミュニケーションが強化され、労働時間短縮に繋がった」と話されました。

上原氏は人事部門でワークライフバランスを推進している経験から、「休業等に際し会社がきちんと対応すると、復帰後会社へ貢献したいという意識が変わり、会社としても高いパフォーマンスが得られる」と話されました。

また、小室氏はコンサルタントの立場から、これから取り組む企業は「会社の5年後・10年後の社員構成等の情報提供により危機感を共有し、社員を主体的に動かしていくべき」と説明されました。

引き続き、共催の子育て応援とうきょう会議からは、NPO法人ファザリングジャパンの安藤哲也氏のセミナー「仕事に活かすババカ(ぢから)」が開催されました。「ファザリング(Fathering)」とは、父親であることを楽しもうという意味で、安藤氏の子育て経験に基づいた本セミナーは、大変好評でした。

メインステージのラストを飾るイベントは、フリーアナウンサーの生島ヒロシ氏の記念講演「生島流 人生のバランス」です。どんなときも楽しんで生きる秘訣を話されるということで、開始前から行列ができるほどでした。

まず手指を動かす体操から始まり、会場全体がリフレッシュ。来場者はリラックスし、生島氏の講演を楽しみました。

ワークライフバランスを推進するためにも、人生を楽しく生きるためにも、体と心の健康を保つことが大事であると話され、終了間際まで質問が絶えないなど、大盛況でした。



▲多くの立ち見ができるほどの盛況ぶり

「八都県市ワークライフバランス推進キャンペーン」
イベント

～最優秀賞作品「いらない仕事は仕分けて見直し、定時退社!」～
八都県市ワークライフバランス推進キャンペーンでは、ワークライフバランス一言宣言の募集を行い、フェスタ会場で表彰式を開催しました。

さらに、(株)東レ経営研究所ダイバーシティ&ワークライフバランス研究部長の渥美由喜氏を迎え、「ワークライフバランス推進企業フォーラム」として、八都県市の企業3社の事例発表が行われました。

渥美氏はワークライフバランスの推進は企業にとっても有益であると話し、「引いてはお客様のためという考え方で従業員のモチベーションを上げ、他社よりも先に行えば、経営上優位に立てると話されました。事例発表企業からは、女性が長期間安心して働ける仕組みを作るために離職理由の分析から行った事例や、育児休業取得者の職場復帰率100%を達成した事例などが紹介されました。

認定企業ブース、団体・企業ブース

会場内では、各認定企業のブースにて、取り組み内容や会社の紹介等が行われ、来場した方たちが足を止めていました。また、出展企業・団体ブースでは、ワークライフバランスに関するツールの紹介や各種相談が行われました。



「ワークライフバランスフェスタ東京2010」や認定企業の取り組みについては、HP(<http://www.WLB-TOKYO.jp/>)をご覧ください。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部労働環境課
☎03-5320-4649



取材レポート

第8回 障害者技能競技大会 東京アビリンピックが開催されました

2月20日(土)、小平市の東京障害者職業能力開発校を会場に、第8回東京障害者技能競技大会(東京アビリンピック)が開催されました。

この大会は、障害者の職業能力開発を促進するとともに、広く障害者に対する社会の理解と認識を高め、その雇用の促進と地位の向上を図ることを目的として、社団法人東京都雇用開発協会が主催しているもので、都が共催しています。

競技種目「喫茶サービス」では、飲食店における接客をテーマに、言葉遣いや動作の丁寧さなどの接客技能を競い合いました。

このほか、パソコン操作やオフィスアシスタントなど、全6種目に53名の選手が参加し、各種目の上位3名が金・銀・銅賞を受賞しました。

また、金賞受賞者は都産業労働局長賞が授与されるとともに、10月15日(金)から神奈川県で開催される全国障害者技能競技大会(全国アビリンピック)への出場権を得ました。

参加された選手のみなさんにとって、大会での挑戦は大きな自信と誇りになったのではないのでしょうか。今後のさらなる活躍が期待されます。

競技種目と入賞者

(敬称略)

競技種目 ()内は出場人数	氏名		
	金賞	銀賞	銅賞
ワープロ (9名)	酒見 英喜	江川 功一	高久 美穂
表計算 (7名)	古庄 聖司	仲澤 亮	五十嵐 英紀
パソコン操作 (7名)	高松 佳代子	リオデル・ロサリオ	露木 亮輔
パソコンデータ入力 (10名)	大橋 洸太	菅野 涼	石田 正樹
喫茶サービス (10名)	和知 智明	柴 大輝	藤木 雄一郎
オフィスアシスタント(10名)	久保 剛	関根 千恵美	武田 正夫



▲「喫茶サービス」競技の様子

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課 ☎03-5320-4717

取材レポート

～東京の「ものづくり」を支える若者による職業訓練の成果の場～ 都立職業能力開発センターものづくり競技会が開催されました

都立職業能力開発センターでは、訓練生が職業訓練で培った技能の成果を競い合い、技能者としての自覚を高めることを目的として、「ものづくり競技会」を開催しています。8回目を迎える今回は、3月5日(金)、多摩職業能力開発センター八王子校を会場に開催されました。

競技部門1:スターリングエンジンカー部門と競技部門2:ライトレースカー部門に分かれて競技が行われ、5所の都立職業能力開発センター・校から約100名の訓練生が参加し、ものづくりの技を競い合うとともに、参加者同士の交流も図られました。

スターリングエンジンカーは、空気の熱膨張・収縮を利用した外部燃焼エンジン(スターリングエンジン)で走行する車で、日頃の訓練で学んだ加工精度が直進性・振動等に影響し、速さの違いとなって現れます。また、ライトレースカーはマイコン制御で走行ラインをトレースして進む車で、マイコン制御プログラムの優劣が走行姿勢や速さに影響します。

走行タイムだけでなく、強度やデザイン、アイデアなども評価ポイントとなるため、色使いや形の楽しい作品もありました。

結果は、スターリングエンジンカー部門で板橋校の訓練生の作品が優勝、準優勝と3位は江戸川校でした。ライトレースカー部門では、上位3位を八王子校の作品が受賞しました。また、平均タイムが最も優れている校には団体賞や、部門別に優れた設計の作品には設計技術賞も授与されました。

参加した訓練生たちは存分に日頃の成果を発揮し、これまでの訓練を見つめなおす良い機会になりました。



◀ ライトレースカーの競技風景

▶ エンジンを熱し、さあスタート!
スターリングエンジンカー

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課 ☎03-5320-4712

低コストで大企業並みの福利厚生に!!

中小企業向け福利厚生制度

ジョイランド
JOYLAND®職場環境を整えて、
魅力ある職場をつくりたい費用を抑えて
福利厚生を充実させたい福利厚生の
アウトソーシングを導入したい

—そんな中小企業のみなさまのご要望にお応えするのが、中小企業向け福利厚生制度「JOYLAND」です。—

他の福利厚生制度に比べ低コストで大きな満足!

年会費は1企業
19,800円(従業員数
10人以下の場合)~、
入会金は0円。また、会
費は税法上損金として
処理できます。

【会費(税込)】

従業員数	年会費(1法人当たり)
10人以下	19,800円
11人~30人	21,000円
31人~100人	33,000円
101人~300人	42,000円
301人以上	84,000円

家計に嬉しい!

ご利用いただけるメニューの一例です。

名称	一般料金	JOYLAND 料金
スパリゾートハワイアンズ	3,150円	1,000円
東京ディズニーリゾート	5,800円	4,900円
東武動物公園	4,800円	1,500円
西武園ゆうえんち	3,200円	1,000円
としまえん	3,900円	1,800円

※その他リラク
ゼーション、ス
ポーツ施設から
文化教養まで幅
広いメニューを
取りそろえてお
ります。

オンラインサービスも充実

福利厚生ナビ

検索

JOYLAND専用ホームページ「福利厚生ナビ」では、豊富なメニューや
会員だけのおトク情報を掲載。お忙しい会員様のために、WEBから24時
間対応で利用券のお申込を受け付けております。

【問い合わせ先】

東京都中小企業振興公社 企業人材支援課
☎03-3251-9361Eメール: fukuri@tokyo-kosha.or.jpHP : <http://www.fukuri-navi.jp/>

中小企業の従業員の方へ ~妊娠・子育て期間中の方も必見!~ 東京都中小企業従業員融資制度のご案内

東京都では、都内に在勤又は在住の中小企業従業員の方に低利で生活資金を融資しています。

平成22年4月1日から、「すくすく・ささえ」のご利用対象が、育児・介護休業期間のみならず妊娠や子育て期間中
の方まで拡大します。この機会に、ぜひご利用ください。

◆個人融資「さわやか」

~生活費、レジャーに~

○限度額: 70万円

特例100万円(冠婚葬祭費、住宅の増改築
費、医療費、教育費の場合)○返済期間・方法: 70万円以下 3年以内 } 元利均等
70万円超 5年以内 } 月賦返済

○年利: 1.8% (平成22年4月1日現在)

○申込先: 中央労働金庫 0120-86-6956

お申し込みいただける方

- 都内在勤又は在住の中小企業従業員
- 現在の勤務先に6か月以上勤務し、かつ、同一住所に
3か月以上居住している方
- 年間収入(税込み)が800万円以下の方
- 住民税を滞納していない方
- 借入金の使途が生活の安定のためであって、返済能
力のある方

個人融資、子育て・介護支援融資とも、
融資に当たっては審査があります。【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部労働環境課
☎03-5320-4652

◆子育て・介護支援融資「すくすく・ささえ」

~妊娠・子育て期間中の費用、
介護休業期間中の生活資金に~ご利用しやす
くなりました!

○限度額: 100万円

○返済期間・方法: 5年以内の元利均等月賦返済
ただし、以下の方は据置期間が設定可能です。

- 子が1歳6か月に達するまでの育児休業中の方
(産後休業中に育児休業を承認された方は産後休
業を含む。)
- 介護休業中の方: 12か月を限度

○年利: 1.5% (平成22年4月1日現在)

※平成22年4月1日から利率が下がります。

○申込先:

中央労働金庫 0120-86-6956
(社)東京都信用組合協会 03-3567-6211

お申し込みいただける方

- 都内在勤又は在住の中小企業従業員で、妊娠・子育て期
間中の方、又は介護休業を取得している方
- 現在の勤務先に6か月(育児・介護休業者は1年)以上勤
務し、かつ、同一住所に3か月以上居住している方
- 住民税を滞納していない方
- 借入金の使途が子育て費用、又は介護休業中の生活費
が必要な方であって、返済能力のある方

労働相談情報センターのセミナー

☆セミナーの募集は、全て申込み先着順です。定員に達した場合は、申込み受付を終了いたしますので、あらかじめご了承ください。
☆TOKYOはたらくネット(<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>)からも申込みができます。

日時	セミナー名	講師	場所	定員	申込み先・問い合わせ先
平成22年5月12日(水) ・19日(水)	14時00分 ～16時00分 今こそ! 本気で取り組む ワークライフバランス	慶應義塾大学商学部教授 樋口 美雄氏、 立教大学ビジネスデザイン研究科 特任教授 山極 清子氏	東京都労働相談 情報センター 池袋事務所	60名	労働相談 情報センター (飯田橋) 03-5211 -2209
平成22年5月18日(火) ・21日(金)・25日(火)	13時30分 ～16時50分 労働法基礎セミナー in池袋	法政大学 講師 山本 圭子氏	東京都労働相談 情報センター 池袋事務所	120名	

都立職業能力開発センター 6月入校生募集
足立校「住宅内外装仕上科」

■建築物の仕上に関する一連の建築仕上施工について、
タイル・左官・内装を中心とした実習主体の訓練により幅
広い知識と技能を習得できます。(6か月訓練)

◆対象

一般(求職者及び転職を希望する方)

◆実施校と定員

城東職業能力開発センター足立校10名

◆選考日

5月11日(火)

◆費用

授業料は無料。ただし教科書代・作業服代は自己負担

◆申込

4月6日(火)～23日(金)に住所地を管轄するハローワークま
たは足立校(☎03-3605-6146)へ

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課
☎03-5320-4716

都立職業能力開発センター
キャリアアップ講習 **在職者向け**

■職業能力開発センターのキャリアアップ講習4月受付分
おもに平日夜間や休日に実施する仕事に役立つ短期
講習

◆講習

CAD製図初級、第二種電気工事士(実技)受験対策、2
級・3級簿記受験対策、物流の基礎、Wordでつくる企
画書、データベース(Access)初級、HTMLによる
ホームページ作成、サーバ構築法、介護支援専門員実
務研修受講受験対策、ホームヘルパーのための基礎
調理等 全41コース

◆対象

現在働いている方で都内在住または在勤の方

◆費用

授業料1,600円～6,500円 ほかに教科書を各自
購入

◆申込

往復はがきは4月8日(木)(消印有効)までに、FAXは
4月10日(土)までに必要事項を書き直接実施校へ。
インターネットは4月10日(土)までに下記HPから申
込。

講習内容・日程・実施校等の詳細は

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>

または職業能力開発センター・校まで。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課
☎03-5320-4719

委託訓練に関する **4月1日
(木)から**
お知らせ～問い合わせ先が変わります～

東京都が民間教育機関等に委託し実施している下記
の公共職業訓練については、4月1日(木)から中央・城
北職業能力開発センター再就職促進訓練室で取扱うこ
ととなりましたのでお知らせいたします。

①国から委託を受けた委託訓練等

離職者等再就職訓練

委託訓練活用型デュアルシステム

母子家庭の母等に対する職業訓練

大学等委託訓練

非正規労働者向け委託訓練

育児離職者向けeラーニング委託訓練

②就職チャレンジ支援事業の委託訓練

◆所在地

千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター10階

◆問い合わせ先

① ☎03-5211-3240

② ☎03-5211-3245

東京労働局からのお知らせ

企業のメンタルヘルス対策をお助けします
メンタルヘルス対策支援センター

「専門スタッフがない」「取り組み方がわからない」
メンタルヘルス対策でお悩みの企業の皆様

- ①専門家によるメンタルヘルスに関する相談
 - ②事業場を専門家が訪問してメンタルヘルス対策を
アドバイス
 - ③登録された相談機関
の紹介
- 等の各種支援事業を
行っています。

※支援は無料です。

ご活用ください。

(厚生労働省委託事業)

問い合わせは
メンタルヘルス対策支援センターへ

電 話 03-5211-4483
(月～金 13時～17時(祝日及び
年末年始を除く。))

メール mentalshien@sanpo-tokyo.jp

ホームページ <http://www.sanpo-tokyo.jp/>

【求職者向け】東京しごとセンターのセミナー・講習

*セミナー参加にあたり、東京しごとセンター-東京しごとセンター多摩に未登録の方は、当日東京しごとセンターの利用者登録をしていただきます。
 ☆東京しごとセンターHPから一部のセミナーの申し込みが可能です。 <http://www.tokyoshigoto.jp/>
 ☆会場は東京しごとセンター:千代田区飯田橋3-10-3(一部を除く)



★問い合わせ先:ヤングコーナー ☎03-5211-2851

対象者	電話相談	内容	日時
若年者、 保護者等	若者しごとホットライン 【電話】03-3511-4510	若者のしごとに関するあらゆるご相談(就職・転職・スキルアップなど)に、 就職支援アドバイザーが電話でお答えします。 ※東京しごとセンターの利用者登録の必要はありません。	月～金曜 10時～19時 土曜 10時～16時 ※祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く。

★HP-郵送にて申し込むセミナー

対象者	講習名	内容	日時	定員	応募方法・問い合わせ先
55～ 64歳	エキスパート人材 開発プログラム ～専門スキルを活かして 中小企業で働きたい方を 募集します～	専門分野(営業・財務・人事等)で 10年以上の経験を持ち、中小企 業でそのスキルを活かす意欲の ある方を対象に、中小企業で働 く上での心構えや基本的な知識な どを総合的に学ぶプログラムです。	6月8日(火) ～25日(金) 10時～16時 全12日間	25名 (書類審査の上 面接選考)	4月25日(日)消印有効 東京しごとセンターのHPまたは郵送で所定のエン トリーシートを提出。 東京しごと財団協働事業担当係 〒102-0072 千代田区飯田橋3-10-3 (問い合わせ先)協働事業担当係 03-5211-2325
55歳 以上	高齢者のための 就職支援講習 「施設整備スタッフ(夜間)」	施設整備員として働く上で必要な 基本動作や心構え、警報装置・各種 機器の使用方法	5月12日(水) ～5月26日(水) 17時30分 ～20時30分	20名	4月15日(木)消印有効 往復はがきに講習名・住所・氏名(ふりがな)・生年月日 ・電話番号を書き、郵送。 東京しごと財団能力開発係 〒102-0072 千代田区飯田橋3-10-3 (問い合わせ先)能力開発係 03-5211-2327

【求職者向け】東京しごとセンター多摩のセミナー

☆会場は東京しごとセンター多摩:国分寺市南町3-22-10 東京都労働相談情報センター国分寺事務所内

★申込み・問い合わせ先:東京しごとセンター多摩 ☎042-329-4524 <http://www.tokyoshigoto.jp/tama/>

対象者	セミナー名	内容	日時	定員
30歳代	正社員を目指そう 「就活多摩 7日間コース (第1期)」	パート、アルバイト、派遣社員などの非正規雇用での職歴が長い30歳代の方を対象に 正社員で働くために必要な就職活動のノウハウや足りないスキルを身につけるための 短期集中プログラムです。(自営業、正社員在職者は受講対象外) プログラム終了後には企業の人事担当者と直接話せる就職面接会を開催	4月6日(火) ～4月14日(水)	10時～17時 15名
34歳 以下	就活セミナー 「ベーシック &アドバンス」	1日目 就活ベーシック:就活の進め方や自分の隠れた経験・長所の探し方、応募書類 の作成ポイントなど 2日目 就活アドバンス:選考ポイントや面接マナーなど ※1日だけのご参加、両日のご参加、どちらでも結構です。	4月27日(火) 4月28日(水)	13時30分 ～16時30分 30名
	多摩版就活! 「就職コミュニティ」 (第1期)	「多摩版就活!」は少人数で学べる就職専門の学校です。専属の就職支援アドバイ ザーのもと、仲間と一緒に就活のためのスキル・ビジネスマナーを身につけます。	5月11日(火) ～6月17日(木) 火・木 全12回	13時30分 ～16時30分 15名
30～ 54歳	就職ノウハウセミナー 「1日で学べる再就職 活動のテクニック」	就職活動を進めていく上での課題・問題点の整理、自己分析と自分の強みの発見、自 分に合った求人情報の探し方・売り込み方・採用担当者に評価される応募書類の書き方、 キャリアを活かした面接の受け方等、就職活動のノウハウをわかりやすく解説します。	4月14日(水)	13時～17時 50名
55歳 以上	就職ノウハウセミナー 「1日で学べる再就職 活動のテクニック」	高齢者を取り巻く労働市場の現状と人材ニーズの分析、採用担当者に評価される 応募書類の書き方、自分を上手に表現できる面接の受け方等、就職活動のノウハウを わかりやすく解説します。	4月21日(水)	13時30分 ～16時30分 50名

東京ジョブコーチ（障害のある方の職場定着支援者）募集のお知らせ

(財)東京しごと財団では、東京独自のジョブコーチである東京ジョブコーチを養成するための研修を受講し、その
後継続的に東京ジョブコーチとして、有償での支援ボランティア活動をしてくださる方を募集します。

ジョブコーチとは、職場内の環境調整、仕事の切出し、通勤やコミュニケーションの補助などを行い、職場への
適応・定着を支援する人のことです。

応募に当たっては、事前に応募書類を当財団宛に郵送ください。面接等の選考の上、受講の可否を決定し、人材
養成研修(受講料無料)を受講後、東京ジョブコーチとして、当財団に登録させていただきます。

◆応募締切日

平成22年4月22日(木) ※消印有効

◆選考日

平成22年4月下旬(予定)

◆定員

20名程度

◆東京ジョブコーチ人材養成研修期間

5月17日～6月2日(9時～17時)の間の9日間(予定)

応募要件等詳細は下記問い合わせ又はHPをご覧ください。

【問い合わせ先】(財)東京しごと財団 心身障害者職能開発センター ☎03-3202-7278
<http://www.shigotozaidan.jp/shkn/>



東京都産業労働局雇用就業部調整課発行
 〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 電話 03(5320)4646
 2010年(平成22年)3月25日発行 第1251号 昭和22年8月25日創刊
 印刷物規格表第1類 印刷番号(20)73 印刷 有限会社 オルディ

TOKYOはたらくネット
<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>



携帯版はこちら⇒